

**ひやま観光推進キャンペーン実行委員会 令和5年度事業（案）について**

R4.12.20 檜山振興局

**1 経過**

- 令和3年度は、コロナ禍に加え、国道229号線の通行止め等により地域内外の交流が大幅に減少し、地域経済への影響が拡大したことから、檜山町村会と檜山振興局との共催により「ひやまに泊まろうキャンペーン」を実施。
- 令和4年度は、こうしたオール檜山による広域観光推進の取組をさらにステップアップし、ウィズコロナ下における檜山地域の活性化を図るため、取組の推進母体となる実行委員会を設置し、主に道内客を主要ターゲットとして「知って泊まってぐるっと道南檜山キャンペーン」を実施。
- 観光庁が年明け以降の観光需要喚起策の実施を決定したことなどを受け、令和5年度は、ウィズコロナのもとで道外客をターゲットとした檜山地域の認知度向上・誘客促進に向けたキャンペーンを実施する。

**2 ひやま観光推進キャンペーン実行委員会について**

- (1) 設 立 令和4年（2022年）4月7日
- (2) 構成員 管内7町、管内7観光協会、檜山振興局
- (3) 機 能 各町と振興局との連携事業の推進母体として設置
- (4) 事務局 檜山振興局商工労働観光課

**3 令和5年度の実行委員会事業について****(1) 目的**

ウィズコロナのもとで道外客をターゲットとした檜山地域の認知度向上・誘客促進に向けたキャンペーンを実施することで、檜山地域の地域経済活性化を図る。

**(2) 総事業費**

470万円（振興局120万円+50万円×7町）

**(3) 内容**

全国的な檜山の認知度向上・誘客促進に向けたキャンペーン

※管内事業者のDX化促進を図る手法を検討。

**4 予算配当時期について**

骨格年のため、振興局予算は一部6月配当になる可能性あり。